

<成績評価基準及び成績評価>

GPAは学生の履修した1授業科目当たりの平均成績を指し、各成績評価数値の合計を、各学生の評価数値で除した数を求めることによって算出する。

各授業の評価を100として6割以上の点数で及第点とする。

各成績は各授業の評価を既定の数値に置き換え、1授業あたりの成績を算出する。各成績は、満点～9割以上を(5)、9割未満～8割以上を(4)、8割未満～6割以上を(3)、6割未満～4割以上を(2)、4割未満を(1)とする。

及ばない場合は再試験を受け、その結果により評価する。

点数 (割合)	評価数値
～9割以上	5
9割未満～8割以上	4
8割未満～6割以上	3
6割未満～4割以上	2
4割未満～	1

授業科目の評価は、試験、提出物、出席率や、取り組み方などから授業の形態、目的に応じて各科目担当教員が判断、評価する。各科目ごとの評価方法についてはシラバスの「成績評価方法」参照。

<卒業・修了認定に関する方針>

- ・校長は、教育課程の定めるところにより、各学年ごとに修了すべき学科目について試験を行い、合格者に対して当該学科目の修了を認定する。ただし、実習に付いては、実習の成績によって修了を認定することができる。
- ・本校所定の課程を修了した者には、卒業証書を授与する。
- ・通信課程は、本校所定の課程を修了し、公益社団法人日本理容美容教育センターの単位修得者には、卒業証書を授与する。